

---

# 第6回 日本公衆衛生看護学会学術集会 ランチオンセミナー協賛趣意書

---

## 公衆衛生看護の原点から未来につなぐ

健康格差解消にむけ、地域の人々と協働する新たな保健師の力の共有

会 期 : 2018年1月6日(土) 1月7日(日)

会 場 : 大阪国際会議場(グランキューブ大阪)

会 長 : 上野 昌江(大阪府立大学大学院看護学研究科)

副会長 : 上林 孝子(大阪府健康医療部)

U R L : <http://japhn6.yupia.net/>

■第6回日本公衆衛生看護学会学術集会事務局■

大阪府立大学大学院看護学研究科 地域看護学分野内

〒583-8555 大阪府羽曳野市はびきの3-7-30

MAIL : [japhn-6@nursing.osakafu-u.ac.jp](mailto:japhn-6@nursing.osakafu-u.ac.jp)

■協賛対応窓口(第6回日本公衆衛生看護学会学術集会運営事務局)■

〒456-0005 名古屋市熱田区池内町3-21 株式会社ユピア内

FAX : 050-3737-7331 MAIL : [japhn6@yupia.net](mailto:japhn6@yupia.net)

## ご挨拶

---

このたび、第6回日本公衆衛生看護学会学術集会を平成30年1月6日(土)、7日(日)に、大阪国際会議場にて開催させていただき運びとなりました。

日本公衆衛生看護学会は国民の健康の保持増進に寄与することを目的に、その活動の担い手である保健師の活動を充実発展させ、活動の基盤となる公衆衛生看護を学問として構築することを目指して、2012(平成24)年7月に設立されました。保健師及び関係者の皆様の熱い思いに支えられ、この4年半の期間で会員数1,800名を超える学会に成長しました。2015年4月に一般社団法人日本公衆衛生看護学会となり、社会的な責任を果たす存在として発展を続けています。

学会の主要事業として、年に1回の学術集会を開催しています。第6回学術集会では、メインテーマを「公衆衛生看護の原点から未来につなぐ」とし「健康格差解消にむけ、地域の人々と協働する新たな保健師の力の共有」を掲げます。公衆衛生看護活動はその時代その時代の健康課題に合わせた活動を展開していくことと、時代が変わっても、地域を拠点にした活動の原点をしっかりと伝えていくことの両方が求められています。本学術集会では公衆衛生活動の原点を踏まえ、人々の健康の格差と多様な健康状態に対し、人々が生活する地域に出向き、人々の声を聞き、住民や関係職種と協働する保健師の力を共有し、原点を未来につなぐ方略を強化したいと考えています。人々のライフステージのすべてにかかわり、健康を護るさまざまな活動をさらに発展させていく場になることを期待します。

本学術集会の開催にあたりましては、できる限り自助努力で運営して参る所存ですが、本学会の目的に沿って充実させ、その成果を社会に根付かせ、着実なるものとするために、ランチョンセミナー共催をはじめとした各種のご協賛を仰ぎたく存じます。どうか本学会の趣旨にご理解とご賛同をいただきご支援を賜りますよう、何卒よろしく申し上げます。

末筆ではございますが、貴社のますますのご発展をお祈り申し上げます。

### 第6回日本公衆衛生看護学会学術集会

会長 上野 昌江 (大阪府立大学大学院看護学研究科)

副会長 上林 孝子 (大阪府健康医療部)

## 開催概要

---

- 名 称 : 第6回日本公衆衛生看護学会学術集会
- テ ー マ : 公衆衛生看護の原点から未来につなぐ  
健康格差解消にむけ、地域の人々と協働する新たな保健師の力の共有
- 会 期 : 平成30年1月6日(土)～1月7日(日)
- 会 場 : 大阪国際会議場(グランキューブ大阪)  
大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51
- 対 象 者 : 公衆衛生看護の研究者および実践者  
例) 行政保健師、産業保健師、養護教諭、大学教員等  
(一般公開講座では一般市民も対象)
- 参加者数 : 約1,000名(見込)  
(一般公開講座への市民参加500名見込)
- 後 援 : 大阪府、大阪市、大阪府看護協会(予定)
- 母体団体 : 一般社団法人日本公衆衛生看護学会
- 会 長 : 上野 昌江(大阪府立大学大学院看護学研究科)
- 副 会 長 : 上林 孝子(大阪府健康医療部)
- 事 務 局 : 第6回日本公衆衛生看護学会学術集会 事務局  
〒583-8555 大阪府羽曳野市はびきの3-7-30  
大阪府立大学大学院看護学研究科 地域看護学分野内  
事務局長 大川 聡子  
MAIL : [japhn-6@nursing.osakafu-u.ac.jp](mailto:japhn-6@nursing.osakafu-u.ac.jp)
- 第6回日本公衆衛生看護学会学術集会 運営事務局  
〒456-0005 名古屋市熱田区池内町3-21  
株式会社ユピア内(担当: 国井)  
FAX : 050-3737-7331 MAIL : [japhn6@yupia.net](mailto:japhn6@yupia.net)
- Web サイト : <http://japhn6.yupia.net/>

## プログラム（予定）

---

- オープニングセレモニー
- 会長講演  
「公衆衛生看護の原点から未来につなぐ  
健康格差解消にむけ、地域の人々と協働する新たな保健師の力」  
演者：上野 昌江（大阪府立大学大学院看護学研究科 教授）
- 基調講演  
「（仮）健康格差のなかで生じる死から学び、どう取り組むか」  
演者：反町 吉秀 氏（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所  
自殺総合対策推進センター地域連携推進室）
- 特別シンポジウム  
「健康格差のなかで生きる人々への支援」  
演者：健康格差研究の動向と保健師活動への提言 松田 亮三 氏（立命館大学）  
特定健診未受診者の実態と支援 和泉 京子 氏（武庫川女子大学）  
離島における地域包括ケアシステムの基盤整備 森山 美知子 氏（広島大学）
- 教育講演  
「Supporting people with health disparity」  
演者：Lee Smithbattle 氏（セントルイス大学看護学部）  
  
「10代の母親理解と支援のあり方」  
演者：森本 志磨子 氏（弁護士/NPO 法人子どもセンターぬっく理事長）
- シンポジウムⅠ  
「場の特性を活かし健康格差に取り組む」  
演者：有馬 和代 氏（大阪市東住吉区）  
武藤 昌子 氏（東京東部地域産業保健センター）  
廣末 ゆか 氏（高知県中芸広域連合保健福祉課）  
持田 恵理 氏（群馬県邑楽郡大泉町役場）
- シンポジウムⅡ  
「保健師の人材育成」  
演者：中板 育美 氏（日本看護協会）  
森永 裕美子氏（国立保健医療科学院）  
藪本 初音 氏（大阪市健康局健康推進部）  
蒲田 廣子 氏（大阪府）
- ヒストリカルセミナー  
演者：「（仮）地域住民とともに歩んだ生活習慣病予防」久常 節子 氏（日本看護協会）  
「（仮）学校保健の歴史」 瀧澤 利行 氏（茨城大学）
- 市民公開講座  
「知っていますか？家で最期まで療養したい人に  
－ALS 的日常と生きる患者・家族に保健師が果たす役割とは」  
演者：川口 有美子氏（日本 ALS 協会）

他 一般演題（示説）、共催セミナー、企業展示など

※上記は予定であり、今後変更の可能性がございます。

## 収支計画

収入合計				12,630,000	支出合計				12,630,000
収入					支出				
費目	項目	内訳	金額		費目	項目	内訳	金額	
<b>1.参加費</b>				8,350,000	<b>1.会場費</b>				2,861,676
	事前(会員)	400人 ×	8,000円	3,200,000		大阪国際会議場借用費		2,861,676	
	事前(非会員)	300人 ×	9,000円	2,700,000					
	当日(会員)	200人 ×	9,000円	1,800,000	<b>2.看板装飾・会場設営関係費</b>				1,951,654
	当日(非会員)	50人 ×	10,000円	500,000		看板・展示関係費		934,308	
	学生(院生のぞく)	50人 ×	3,000円	150,000		会場備品費		1,017,346	
<b>2.懇親会参加費</b>				540,000	<b>3.映像・音響機材費</b>				598,396
		90人 ×	6,000円	540,000		映像・音響機材費		598,396	
<b>3.講演集販売</b>				10,000	<b>4.外注人件費</b>				230,040
		10冊 ×	1,000円	10,000		映像・音響オペレーター		115,020	
						全体統括ディレクター		115,020	
<b>4.広告掲載料</b>				800,000	<b>5.事務委託費</b>				2,618,064
	表2(モノクロ)	2社 ×	100,000円	200,000		(中西印刷)	参加登録システム	216,800	
	表3(モノクロ)	1社 ×	80,000円	80,000			参加費入金管理	151,200	
	後付1頁(モノクロ)	4社 ×	60,000円	240,000		(ユビア)	演題登録システム	270,000	
	後付1/2頁(モノクロ)	8社 ×	35,000円	280,000			査読システム	64,800	
<b>5.展示収入</b>				630,000			ホームページ作成管理	270,000	
	企業展示	8社 ×	70,000円	560,000			その他事務作業	1,645,264	
	書籍展示	1社 ×	70,000円	70,000	<b>6.印刷費(原稿作成及び印刷)</b>				1,800,360
<b>6.共催セミナー</b>				1,000,000			講演集	1,296,000	
	ランチョンセミナー	4社 ×	250,000円	1,000,000		チラシ(A4ポスター)		48,600	
	(弁当代は別途)					ネームカード		162,000	
<b>7.寄付金・助成金</b>				1,300,000			スタッフマニュアル	151,200	
	学術集会事業費		1,000,000円	1,000,000		コンGRESバッグ	(1200個)	142,560	
	勇美記念財団助成		300,000円	300,000	<b>7.謝礼・謝品</b>				500,000
	(学会・市民の集い)					講師		200,000	
						企画委員		100,000	
						当日スタッフ		200,000	
					<b>8.旅費・交通費</b>				744,400
						(当日)			
						当日講師交通費・宿泊費		100,000	
						当日来賓交通費		50,000	
						(企画委員会及び当日)			
						企画委員交通費		400,000	
						外注業者交通費・宿泊費		194,400	
					<b>9.会議費</b>				393,200
						企画委員会 会議費		80,000	
						当日スタッフ・講師・座長等弁当		259,200	
						当日茶菓子		54,000	
					<b>10.通信費</b>				144,064
						抄録集・ネームカード発送		77,760	
						その他送料・通信費		66,304	
					<b>11.消耗品費</b>				139,920
						文具等		139,920	
					<b>12.懇親会費</b>				570,000
						申込者飲食費	90名 × 6000円	540,000	
						招待費	5名 × 6,000円	30,000	
					<b>13.雑費・予備費</b>				78,226
								78,226	

\* 会員への開催案内およびプログラム冊子作成・発送費用は除く

# ランチオンセミナー共催募集要項

## 1. 概要

日程※	会場	座席数	共催費（税込）
1日目：1月6日（土） 12:15～13:05（50分間）	第1～3会場	900	250,000円
	第5会場	240	
2日目：1月7日（日） 12:00～12:50（50分間）	第2会場	150	
	第3会場	150	

※時間は多少変動する可能性があります。

## 2. 仕様

### 1) 基本仕様（費用に含まれるもの）

- ・会場使用料
- ・会場付帯設備・備品使用料  
（机、椅子、ステージ、音響・照明、スクリーン、プロジェクター等）

### 2) ご用意または実費負担をお願いしたいもの

- ・講師・座長の謝金、交通費、宿泊費等
- ・弁当代（手配は事務局で行います）  
（以下は必要時）
  - ・パソコン
  - ・専用のチラシ、前垂れ、看板等
  - ・PCオペレーター、会場アナウンス、録画・録音、  
同時通訳機材・設備など、基本仕様以外のもの

※座長および講師の手配について、学術集会側での手配も可能です。適任者のご相談も承りますので、ご希望の場合は連絡欄にてお知らせください。

## 3. 申込締切日

2017年6月30日（金）

なお、お申し込み多数の場合は先着順にて承ります。

ご検討の場合はお早目にご相談下さい。

## 4. お申し込み および お支払方法

添付の申込書に必要事項を記入し、FAXでお申込いただくか、以下のお問い合わせ先にメールで必要事項をお知らせください。3日以内に受領のご連絡を差し上げます。連絡がない場合は送信エラーが考えられますので、お手数ですがお問い合わせください。

ご相談の上、開催内容確定後に共催費の請求書をお送りいたします。弁当代等各種費用については開催後に請求書をお送りします。原則として請求書送付翌月末までのご入金をお願いいたします。

## 5. お問い合わせ先

第6回日本公衆衛生看護学会学術集会 運営事務局

〒456-0005 名古屋市熱田区池内町3-21 株式会社ユピア内（担当：国井）

FAX 050-3737-7331 MAIL japhn6@yupia.net

第6回日本公衆衛生看護学会学術集会  
ランチオンセミナー共催申込書

標記学術集会の趣旨に賛同し、下記の通り共催を申し込みます。

お申込み日 平成 29 年 月 日

1. 希望の日時・会場 (太枠内をご記入ください)

日程※	会場	希望順位	予定席数 (弁当数)
1 日目 : 1 月 6 日 (土) 12:15~13:05 (50 分間)	第 1~3 会場	第 希望	
	第 5 会場	第 希望	
2 日目 : 1 月 7 日 (日) 12:00~12:50 (50 分間)	第 2 会場	第 希望	
	第 3 会場	第 希望	

2. お申込者様情報

貴社名			
講演集等に 掲載する名称			
請求書の宛名			
書類送付先 住所	〒		
ご担当者様	部署	お名前	
ご連絡先	TEL E-Mail	FAX	

3. セミナーについて (予定で結構です。詳細は追ってご相談させていただきます。)

テーマ (概要)			
講師・座長	1. 貴社で手配	2. 学術集会側での手配希望	

4. その他連絡事項 (講師・座長の適任者相談や特別な物品利用希望、ご質問など)

申込受付期間 : 2017 年 6 月 30 日 (金) まで

お申込・問い合わせ先 : (メールでお申込の場合は上記項目についてお知らせください)

第6回日本公衆衛生看護学会学術集会 運営事務局

〒456-0005 名古屋市熱田区池内町 3-21 株式会社ユピア内 (担当 : 国井)

FAX 050-3737-7331 MAIL japhn6@yupia.net